

会 議 報 告 書	
会 議 名	第5回（仮称）野村スポーツゾーン整備基本構想検討委員会
日 時	平成25年3月25日（月） 午後7時00分から8時55分まで
場 所	市役所5階502会議室
出 席 者	委 員：12名 事務局：加藤教育部長、横田課長、高岡参事、新庄 傍聴者： 3名
欠 席 者	委 員： 3名
会議・打ち合わせ事項の関係書類 <input checked="" type="checkbox"/> 有（別添のとおり） <input type="checkbox"/> 無	
記録作成者	草津市教育委員会事務局 スポーツ保健課 スポーツ保健G 新庄 貴史

事務局：

これより第5回（仮称）野村スポーツゾーン整備基本構想の検討委員会を開催させていただきます。本日は大変お忙しい中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。本日の出席の方は、委員15名中12名でございます。

それでは、これから議事に入りたいと思いますので、佐藤委員長に進行の方をお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

委員長：

今回は前回の検討委員会で課題として残った新体育館の具体的な整備方針や周辺整備、ゾーン全体のにぎわい機能について事務局案を説明いただき、委員の方々との議論を深めたいと思います。まず、資料の説明を事務局からお願いします。

《事務局 資料1説明》

委員長：

ありがとうございます。ただいまの説明について、意見はございますか。

委 員：

体育館の可動席収納庫のイメージを教えてください。

事務局：

可動席の考え方は、壁面に収納してある可動席を引っ張り出す方法と、器具庫に収納しておいた可動席を運び出す方法があるかと思っております。新体育館では、壁面に収納してある可動席を引っ張り出す方法について提示しています。

委 員：

壁面に収納してある可動席のイメージはこのようなものですか（委員所有の参考の写真を提示）。

事務局：

はい。近くの体育館では、総合体育館が壁面に収納してある可動席となっております。

委員長：

収納したときの奥行きはどのくらいですか。

事務局：

器具のメーカーなどによって違うと思いますが、今回の資料では、奥行きを4mと想定させていただきます。

委員：

2階の観覧席の下に可動席が収まるという感じですね。

事務局：

はい。

委員：

b j リーグの試合回数や練習での使用日数、市民のニーズを踏まえたうえで、一般利用の競技目的を絞った方がいいのではないのでしょうか。体育館に引くラインも、たくさんあり過ぎるとどれがどの競技のラインか分かりにくいと思います。

事務局：

3ページの図面は国体規格の大きさに書いていますので、地方大会程度であれば、もう少し面数は確保できるかと思います。現在の野村の体育館では、バレーボール、パドミンントン、卓球の利用が多いです。

土日など大会がある時には、図面のような使い方をしますが、平日には、体育館を4分割、6分割等して、それぞれの団体に貸し出しする形になると思います。常設するラインについては、その競技を行う方にはだいたい分かると思います。基本となる競技のラインについては引いておいて、他の競技については、ポイントだけ付けて、競技を行う時だけラインテープを引くような形になると思います。

b j リーグの時には、バスケットコートが分かりやすいようにコートが描かれているパネルを敷いて競技されています。

委員：

コンベンションを行うには、アリーナの他に会議室等が必要になると思いますが、コンベンションに対する会議室の必要面積はどのくらいか検討しているのでしょうか。

事務局：

会議室としてどのくらいの広さが適切かという検討は行っていませんが、ニュースポーツゾーンや多目的室についても、間仕切りで区切って貸し出しできるようにすると使い勝手がよいのではないかと考えております。

委員：

床や壁面の素材はどのようなものを考えていますか。

事務局：

まだ床や壁の素材までは具体的には検討していません。素材はこういうようなものが良いというご意見があれば、後々の設計の段階でできるだけ反映できるようにしたいと思います。

床の素材ですと、エントランスやフロアは土足可、アリーナは靴を履き替えるというところが最近では多いので、エントランスやフロアは掃除がしやすい素材にする等の配慮が必要だと思います。

委員長：

集客拠点とするとなると、トイレの配置や動線にも気を配らなければなりません。また、屋外からのトイレの利用を可とするか不可とするか等、トイレについても、検討する事項があります。

事務局：

現在、野村にある市民体育館のトイレは入口から一番奥のところにあるので、アリーナを通らないとトイレに行けません。そのあたりの動線は設計の段階でしっかり行う必要があると思います。スポーツ以外の目的で訪れる人にも利用しやすいトイレになるよう、分散して配置の方がよいと思いますので、ご意見を反映していきたいと思います。また、様々な人に利用していただけるよう多目的トイレの設置も考えています。

委員長：

トイレだけでなくエレベーターも複数台備えないといけませんね。

駐車場については、平面で駐車台数 400 台を確保すると、事務局から説明がありました。それについて、意見はありますか。

委員：

埼玉や富山の体育館に比べて、野村の場合は駅から近いのでより条件はいいのでしょうか。今の時代ですから、できるだけ公共交通機関で来ていただくという方法もありますね。400 台で十分だと思います。

委員：

照明器具は、目的によって照らす場所とか明るさを切り替えることができるのでしょうか。

事務局：

興業やコンベンションもありますので、音響や照明は、それを想定した容量を確保できるように検討します。また、利用目的によって必要となる照度は違うと思いますので、調整できるように検討します。

委員：

体育館内にランニングコースは必要でしょうか。私が所属する団体に聞いていたら練習に使う時もあるのではないかと考えておりましたが、私個人としては（ウォーミングアップなら）多目的グラウンドで十分ではないかと思っています。

委員：

ウォーミングアップで軽いランニングはよくすることなので、体育館にランニングコースが

あるのは良いと思います。

委員：

私は陸上競技をしています。天候の悪い日に利用できる長い直線のランニングコースがあると、大変ありがたいです。

委員長：

他所の体育館では、よく観客席の下に2コースか3コースぐらいのタータンがの走路があるのを見かけます。新体育館では、80m 走路なら確保できそうです。

委員：

資料（資料1 P7）にあるランニングコースは床面が硬いイメージがしますが、足への負担がかからないように床面の素材に配慮したほうがよいと思います。

委員長：

車椅子の駅伝やマラソンの練習ができるように、ランニングコースをスロープにすることで上りのトレーニングなどができます。様々な人が利用できる体育館として、設計の段階で、細かな利用目的や構造について、検討する必要があります。

委員：

エントランスホールのイメージはどのようなものでしょうか。体育館の出入りは一ヶ所に集中するのでしょうか。

事務局：

一ヶ所ではなく、何箇所かに分散する方がよいと思います。

委員長：

体育館から街並みや夜景が見えたり、外から体育館がシンボリックに見えたりするのもよいですね。

委員：

キッズルームは、3,000人が出入りする騒々しいエントランスホールのそばにあるより、2階のコミュニティラウンジにいる大人の隣で、子どもが遊べるようなスペースがあった方がよいと思います。

委員：

キッズルームはアリーナで運動しながら、自分の子どもが遊んでいるのが見えるという主旨ではないかと思います。

事務局：

コミュニティラウンジで子どもを遊ばせながらゆっくりできるという利用目的があると、スポーツをしない人も体育館へ訪れるきっかけになるかと思います。また、ランニングコースなどを歩きながら景色を眺められるのもよいかと思います。

委員長：

周辺整備および概算工事費等の検討について少し話を進めていきます。資料2及び3について、事務局の方から説明していただきます。

《事務局 資料2、3説明》

事務局：

周辺環境の整備については、今後の検討課題として挙げさせていただきました。検討段階で関係機関や地元の住民の皆さんとの調整が必要になってくると思います。

概算工事費についても、設計段階で、よりシビアな工事費に近づいていくことになります。そういったことをご了承いただきながら、ご議論いただきたいと思います。よろしくお願いたします。

委員長：

今の説明について、何かご質問やご意見はございますか。

委員：

東側道路は北側道路のように混雑しないと考えてよいですか。

事務局：

北側道路が周辺道路の中で一番狭い道路になります。東側道路である大江霊仙寺線は都市計画道路で、新しく付け替える草津川跡地側の道路も16mの計画です。この2本の道路は比較的広い道路になりますので、本来ですとそこから公園にアクセスする方が一番よいのですが、体育館へのアクセスは、北側道路が一番よいということになります。草津川跡地側にも駐車場の整備を考えていますが、整備に着手できるのは、体育館側の駐車場より後になり、何年間かは北側道路からのアクセスのみとなります。

委員：

草津川跡地側の駐車場ができれば、両方から分散して入ることが可能になるということですね。

事務局：

はい。

委員：

北側道路側のランニング・ウォーキングコースは、公園内に整備する歩道と兼用するのでしょうか。

事務局：

ランニング・ウォーキングコースは、歩道と分離することを考えています。

委員：

北側道路ですが、現在信号が短くて交差点を抜けるのが大変です。大江霊仙寺線は信号も長いし結構スムーズに流れています。その辺りも配慮していただけるとよいかと思います。

委員：

北側道路は近隣住民の生活道路としてよく使われています。しかし、この 5 年で本当にすごく渋滞するようになって、困っています。やはり大江霊仙寺線からたくさん車が入れる方がとても使いやすいと思います。駐車場は体育館側がメインになるのでしょうか。

事務局：

北側道路が渋滞しているのは承知しています。体育館をご利用の方には北側道路からのアクセスが一番便利だと思いますが、駐車場を分散させることを検討することはできますので、ご意見として承ります。

イベント時の動線に対する工夫を今後考えていきたいと思っておりますので、ご意見があればいただきたいと思っております。駅前からの人や車の動線について検討する必要があると思っております。

委員：

北側道路は通学路にもなっていますので、駐車場は別のところで整備する考え方もよいと思います。

事務局：

野村スポーツゾーンだけの話ですと、ゾーンの中に歩道をつくることは可能かもしれませんが、周辺の渋滞については、もう少し広いエリアでの交通計画を別途、検討すべきだと考えています。

委員：

草津川跡地の区間 5、6 に駐車場ができる計画になっていると思います。そこから歩いてアクセスすることも考えられると思います。

事務局：

草津川跡地に整備される駐車場に車を停めて、歩いて来ていただくのもひとつの考え方だと思います。

委員：

体育館側の駐車台数を少なくして、草津川跡地側の駐車場を増やすことも考えられると思います。

委員：

体育館を北側へ寄せすぎると（日照権や騒音などで）住民の方がよく思わないと思っておりますので、留意する必要があります。

委員：

北側道路の水路に蓋掛けしてある上を自転車で走ると滑りやすいので、道路側に出て走っていますが、非常に危ないです。

委員長：

体育館の整備着工時期について、事務局から補足説明していただけますでしょうか。

事務局：

平成 25 年度に基本計画、26 年度に基本設計、27 年度に実施設計を行いまして、28 年度から建築工事を予定しております。これが最短のスケジュールになっています。

委員長：

ゾーン全体のにぎわい機能について、事務局から説明をしていただきたいと思います。

《事務局 資料 4 説明》

委員：

新しいスポーツや見て楽しむスポーツの施設整備ができると思います。草津駅東側のマンションにお住まいの方々から「公園がない」という声をよく聞きます。野村運動公園だと草津駅から歩いて来ることができる範囲で、日常的な市民の憩いの場や見るスポーツの施設が道路から見える場所にあると利用しやすいと思います。

委員：

体育館に太陽光発電を設置し、市民の皆さんに権利を買っていただいたりすることで、コストの面が低く抑えることができればよいと思います。

事務局：

管理運営費を抑えるアイデアはいくつかあると思うのですが、自分たちの施設と思って市民の皆さんに運営に携わっていただく仕組みは非常に重要なことだと思います。

委員：

ソーラーパネルや雨水タンク、壁面緑化など、維持管理費を抑える方法は、色々あります。野村スポーツゾーンは、広域避難所にもなりますよね。それらの施設は防災面でも役に立つと思います。

委員長：

防災面からも体育館の外観がシンボリックであることは、避難所の目印となって良いと思います。

委員：

防犯面についてももしっかり考えていかなければならないと思います。

また、プロを誘致していこうとするなら、草津市の名品を販売できるようなコーナーもあるとよいと思います。

委員：

3 階に草津市の物品や名品、展示コーナーにしたらどうでしょうか。

委員長：

2 階の観客席へは、外側から階段でアクセスできるようになっているのでしょうか。

事務局：

2階には外側から直接アクセスできるように考えていますが、興業の時に出入りが集中しないように検討する必要があると考えています。

委員長：

では、今後のスケジュールについて事務局の方から説明いただきたいと思います。よろしくをお願いします。

事務局：

それではスケジュールの資料を見ていただきたいと思います。これは、第2回委員会でご提案させていただきましたスケジュールになります。本日で、第5回検討委員会までのスケジュールが済みました。

この後、パブリックコメントを6～7月に行います。この素案を第6回検討委員会で提示させていただきたいと思っています。時期としては、4月下旬～5月上旬ぐらいを考えています。

今日までにいただきました意見をもう一度洗い出しまして、ゾーン全体の整備の基本方針に反映させたものをパブリックコメントの素案として、第6回検討委員会で最終のご審議をいただきたいと思っております。

委員長：

最後に何かご意見はございますか。

委員：

これだけの施設ができると非常にうれしいです。国体の誘致は比較的しやすくなると思います。しかし、プロの利用については見通しがないと、質問があると思います。新体育館に対するプロの利用や国体の誘致も可能だという見通しについてご提示いただきたいと思います。そうすると、体育館の利用価値に対する説得力があると思います。

委員長：

ありがとうございました。第5回検討委員会の議題は全て終わりました。最後に事務局にお返しします。よろしくをお願いします。

事務局：

皆様のご意見をもとに、次回はパブリックコメント案を提示したいと思っております。第5回の検討委員会を閉会させていただきます。本日は、貴重なご意見をたくさんいただきましてありがとうございました。